



ユーザーガイド

©2014 Hewlett-Packard Development
Company, L.P.

Microsoft および Windows は、米国 Microsoft Corporation およびその関連会社の米国またはその他の国における商標または登録商標です。


本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP 製品およびサービスに対する保証は、当該製品およびサービスに付属の保証規定に明示的に記載されているものに限られます。本書のいかなる内容も、当該保証に新たに保証を追加するものではありません。本書に記載されている製品情報は、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対しては、責任を負いかねますのでご了承ください。


初版：2014 年 12 月


製品番号：800833-291


このガイドについて

このガイドでは、モニターの特長、モニターの設置方法、および技術仕様について説明します。

 **警告！** その指示に従わないと、人体への傷害や生命の危険を引き起こすおそれがあるという警告事項を表します。

 **注意：** その指示に従わないと、装置の損傷やデータの損失を引き起こすおそれがあるという注意事項を表します。

 **注記：** 重要な補足情報です。

 **ヒント：** 役に立つヒントを示します。

目次

1 製品の特長	1
HPZ ディスプレイ	1
2 安全および保守に関するガイドライン	3
安全に関する重要な情報	3
保守に関するガイドライン	4
モニターの清掃	5
モニターの運搬	5
3 モニターの設置	6
モニターを設置する際の注意	6
スタンドの取り付け	7
背面および側面の各部の確認	8
ケーブルの接続	9
フロントパネルの各部の確認	11
モニターの調整	12
モニターの電源投入	13
USB デバイスの接続	14
モニタースタンドの取り外し	15
モニターの取り付け	16
シリアル番号と製品番号の位置	17
ロックケーブルの取り付け	18
4 モニターの操作	19
ソフトウェアおよびユーティリティ	19
情報ファイル	19
Image Color Matching ファイル	19
.INF および.ICM ファイルのインストール	20
ディスクからのインストール	20
Web サイトからのダウンロード	20

オンスクリーンディスプレイ（OSD）メニューの使用	21
機能ボタンの再設定	22
工場出荷時の補正設定	23
付録 A 技術仕様	24
プリセットディスプレイ解像度について	25
ユーザー モードの使用	26
付録 B サポートおよびトラブルシューティング	27
一般的なトラブルの解決方法	27
ボタンのロックアウト	28
製品サポート	28
お問い合わせになる前に	28
付録 C LCD モニターの品質およびピクセルに関する方針	29
付録 D ユーザー補助機能	30
サポートされている支援技術	30
HP のサポート窓口へのお問い合わせ	30


1 製品の特長

HP Z ディスプレイ

このモニターの特長は以下のとおりです。

- QQHD の 5120×2880 以下の解像度をサポートする、27 インチ（対角長 68.6 cm）のディスプレイ
- LED バックライト付きノングレア パネル
- さまざまな角度から鮮明に見ることができる画面表示
- 傾斜角度調整機能
- 画面の左右の向きおよび高さを調整可能
- モニター パネルを固定器具に取り付ける場合に便利な取り外し可能なモニター スタンド
- HP クイック リリース 2 により、ワンタッチですばやくモニター パネルをスタンドに取り付けたり、リリースタブをスライドさせるだけでモニター パネルを取り外したりすることが可能
- DisplayPort ビデオ入力×2
- USB 3.0 ハブ（アップストリーム ポート（コンピューターに接続）×1、ダウンストリーム ポート（USB デバイスに接続）×4）
- モニターの USB ハブとコンピューターの USB ポートを接続する USB ケーブルが付属
- フロント パネルにある 5 つのメニュー ボタンのうち、再設定可能な 4 つのボタンによって、頻繁に使用する操作をすばやく選択可能
- 別売の HP スピーカー バーをサポート
- プラグアンドプレイ機能（オペレーティングシステムでサポートされる場合）
- 別売のセキュリティ ロック ケーブル用のスロットを背面に装備
- ケーブルやコードの配線に役立つケーブル管理機能
- 設定を簡単にし、画面の最適化を可能にする、オンスクリーン ディスプレイ（OSD）による画面調節機能（複数の言語に対応）
- すべてのデジタル入力での HDCP（High-Bandwidth Digital Content Protection）によるコピー防止機能

- モニター ドライバーおよび製品の説明書が収録された『Software and Documentation』（ソフトウェアおよびドキュメンテーション）CD が付属
- 低消費電力の環境要件に準拠したエネルギー セーブ機能

 **注記**：安全情報および規定に関する情報について詳しくは、『Product Notices』（製品に関するご注意）を参照してください。このドキュメントは、メディアディスク（付属している場合）またはドキュメントキットに収録されています。お使いの製品の最新版のガイド等を確認するには、<http://www.hp.com/jp/support/> にアクセスして[ドライバー&ダウンロード]を選択し、画面の説明に沿って操作します。

2 安全および保守に関するガイドライン

安全に関する重要な情報

お使いのモニターには電源コードが付属しています。この製品を日本国内で使用する場合は、製品に付属している電源コードのみをお使いください。モニターに接続する適切な電源コードについて詳しくは、『Product Notices』（製品に関するご注意）を参照してください。このドキュメントは、メディアディスク（付属している場合）またはドキュメントキットに収録されています。

⚠ 警告！ 感電や装置の損傷を防ぐため、必ず以下の注意事項を守ってください。

- 電源コードは常に、製品の近くの手が届きやすい場所にある電源コンセントに差し込んでください。
- 電源コンセントから電源コードを抜いて、モニターの電源を切断してください。
- 電源コードに3ピンのアタッチメントプラグがある場合は、コードを3ピンのアースされた電源コンセントに接続してください。必ず電源コードのアース端子を使用して接地してください。アース端子は重要な安全機能です。

安全のために、電源コードや電源ケーブルの上には物を置かないでください。また、コードやケーブルは、誤って踏んだり足を引っ掛けたりしないように配線してください。電源コードや電源ケーブルを引っばらないでください。コンセントから抜くときは、プラグの部分を持ってください。電源コードおよび電源コンセントの外観は国や地域によって異なります。


操作する人の健康を損なわないようにするため、『快適に使用していただくために』をお読みください。正しい作業環境の整え方や、作業をする際の姿勢、および健康上/作業上の習慣について説明しており、さらに、重要な電氣的/物理的安全基準についての情報も提供しています。このガイドは、HPのWebサイト、<http://www.hp.com/ergo/>（英語サイト）から[日本語]を選択することで表示できます。

⚠ 注意： モニターおよびコンピューターを保護するために、コンピューターおよび周辺装置（モニター、プリンター、スキャナーなど）のすべての電源コードをマルチソケットや無停電電源装置（UPS）などのサージ防止機能のあるサージ保安器に接続してください。マルチソケットの種類によっては、サージに対応していない場合があります。サージ防止機能のあるマルチソケットを使用することをおすすめします。

お使いのHP LCD モニターは、十分な大きさがあり丈夫で安定しているモニター設置用の台などに設置してください。

⚠ 警告！ 化粧だんす、本棚、棚、机、スピーカー、チェスト、またはカートなどの上にLCDモニターを不用意に置いた場合、LCDモニターが倒れて怪我をするおそれがあります。


LCDモニターに接続するすべてのコードおよびケーブルについて、抜けたり、引っかかったり、人がつまずいたりしないように注意する必要があります。

 **注記**：この製品は、エンターテインメント目的に適しています。モニターを設置するときは、近くにある光源やその他の周辺光から画面の乱反射が起きないように、照明を調節した環境に設置するようにしてください。

保守に関するガイドライン

モニターの性能を向上させ長く使用するために、以下のガイドラインを参考にしてください。

- モニターのキャビネットを開けたり自分で修理したりしないでください。このガイドに記載されている調整機能のみを使用してください。正常に動作しない場合や、モニターを落としたり破損したりした場合には、HP のサポート窓口にお問い合わせください。
- 外部電源は、モニター裏面のラベルに記載された条件に適合するものを使用してください。
- コンセントに接続する機器の定格電流の合計がコンセントの許容電流を、またコードに接続する機器の定格電流の合計がコードの許容電流を超えないようにしてください。各機器の定格電流 (AMPS または A) は本体に貼付された電源のラベルに記載されています。
- モニターは、手が届きやすい場所にあるコンセントの近くに設置します。電源コードをコンセントから外すときは、必ずプラグをしっかりと持って抜きます。コードの部分を引っばって抜かないでください。
- モニターを使用していないときには、モニターの電源を切るようにしてください。スクリーンセーバープログラムを使用したり、モニターを使用していないときに電源を切るようにしたりすると、モニターを長くお使いいただけます。

 **注記**：画面に「焼き付き」が生じてしまったモニターは、HP の保証の対象外です。

- キャビネットのスロットや開口部は通気のために必要です。スロットや開口部をふさいだり覆ったりしないでください。また、異物を押し込んだりしないでください。
- モニターを落としたり、不安定な台の上に置いたりしないでください。
- 電源コードの上に物を置いたり、電源コードを足で踏んだりしないでください。
- モニターは通気の良い場所に設置し、過度の光熱や湿気にさらさないようにしてください。
- モニタースタンドを取り外すときは、モニターの表面を傷つけたり、汚したり、破損したりしないように、表面が柔らかい場所に前面を下にして置いてください。

モニターの清掃

1. モニターの電源を切ってモニターの背面から電源コードを抜きます。
2. 清潔で柔らかい、静電気防止加工のされた布で画面およびキャビネットを拭いて、モニターからほこりを取り除きます。
3. 汚れが落ちにくい場合は、水とイソプロピルアルコールを 50 : 50 に混合した溶液を使用します。

△注意：布にクリーナーをスプレーし、湿らせた布を使用して画面をそっと拭きます。決して、クリーナーを画面に直接吹きかけないでください。クリーナーがベゼル裏側に入ってしまう、電子部品が損傷するおそれがあります。


注意：ベンゼン、シンナーおよびその他の揮発性の溶剤など、石油系の物質を含むクリーナーをモニター画面やキャビネットの清掃に使用しないでください。これらの化学物質を使用すると、モニターが損傷するおそれがあります。

モニターの運搬

モニターを運搬する場合は、モニター出荷時の梱包箱および緩衝材、またはそれらと同等の材料を使用してしっかり梱包してください。

3 モニターの設置

モニターを設置するには、モニター、コンピューターシステム、およびコンピューターに接続されているその他の装置の電源がオフになっていることを確認してから、以下の作業を行います。


 **注記：** モニターの背面にある主電源スイッチが OFF の位置にあることを確認してください。主電源スイッチを切るとモニターのすべての電源がオフになります。

モニターを設置する際の注意

モニターの損傷を防止するため、LCD パネルの表面には触れないでください。パネル面への圧力によって、液晶に色むらや歪みが発生する場合があります。このような状態になった場合、画面を元に戻すことはできません。

スタンドを取り付ける場合は、モニターの前面を下向きにして、保護用のシートまたは研磨剤が入っていない布を敷いた、安定した平らな場所に置きます。これにより、画面を傷つけたり、汚したりすることや、フロントパネルのボタンを損傷したりすることを防止できます。



 **注記：** お使いのモニターの外観は、この図のモニターと多少異なる場合があります。

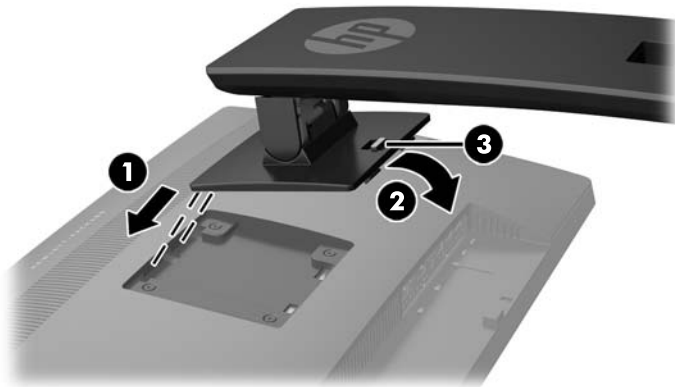
スタンドの取り付け

△ 注意： LCD パネルの表面には触れないでください。パネル面への圧力によって、液晶に色むらや歪みが発生する場合があります。このような状態になった場合、画面を元に戻すことはできません。

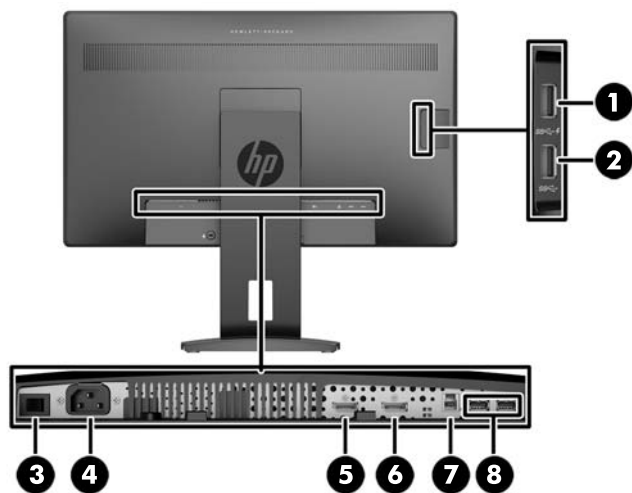
☀ ヒント： モニターを設置するときは、近くにある光源やその他の周辺光がディスプレイパネルの縁で反射するような向きにならないように配置してください。

HP クイックリリース 2 を使用してモニターを簡単に取り付けることができます。パネルをスタンドに取り付けるには、以下の操作を行います。

1. モニター パネルの前面を下向きにして、清潔な乾いた布を敷いた、安定した平らな場所に置きます。
2. スタンドのマウントプレート上部を、パネル背面にあるくぼみの上部の縁の下にスライドさせます (1)。
3. スタンドのマウントプレート下部をくぼみに挿入し、カチッという音がするまで押し込みます (2)。
4. スタンドが所定の位置に固定されると、HP クイックリリース 2 のラッチ (3) が飛び出します。




背面および側面の各部の確認



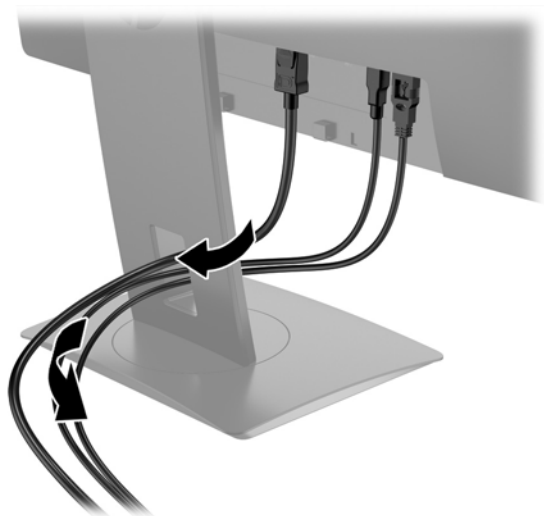
名称	機能
1 充電機能付き USB 3.0 ダウンストリームポート (サイドパネル)	別売の USB デバイスをモニターに接続します 注記: 充電機能付き USB 3.0 ダウンストリームポートは、モニターがスリープモードのときでもスマートフォンやタブレットなどのデバイスを充電できます
2 USB 3.0 ダウンストリームポート (サイドパネル)	別売の USB デバイスをモニターに接続します
3 主電源スイッチ	モニターのすべての電源をオフにします 注記: モニターを使用していないときにこのスイッチを OFF の位置にすると、モニターの消費電力が最も低い状態になります
4 電源コネクタ	外部電源コードをモニターに接続します
5 DisplayPort 1	入力デバイスの 1 番目の DisplayPort ケーブルをモニターに接続します
6 DisplayPort 2	入力デバイスの 2 番目の DisplayPort ケーブルをモニターに接続します
7 USB 3.0 アップストリームポート	入力デバイスの USB ハブケーブルをモニターに接続します
8 USB 3.0 ダウンストリームポート	別売の USB デバイスをモニターに接続します

注記: ネイティブの 5120×2880 の解像度で表示する場合、入力デバイスとモニターの間に 2 つの DisplayPort 接続が必要です。

ケーブルの接続

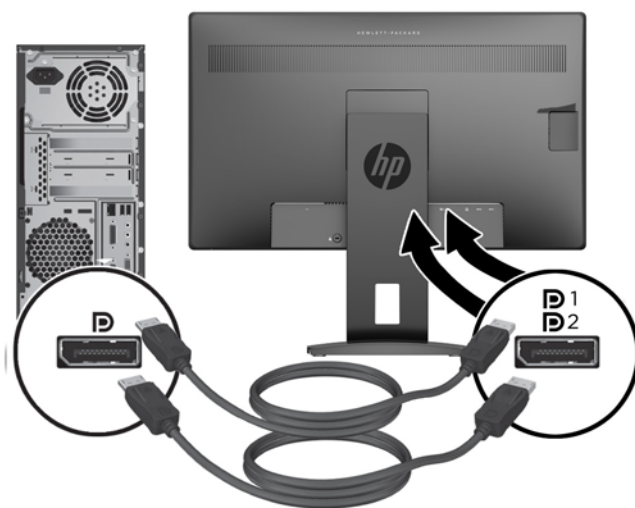
 **注記：** モニターには一部のケーブルが付属しています。このセクションで示されているケーブルの中には、モニターに付属していないものもあります。

1. モニターを、コンピューターまたは入力デバイスの近くの、作業がしやすく通気の良い場所に置きます。
2. ケーブルを接続する前に、ケーブルをスタンド中央のケーブル配線穴に通しておきます。

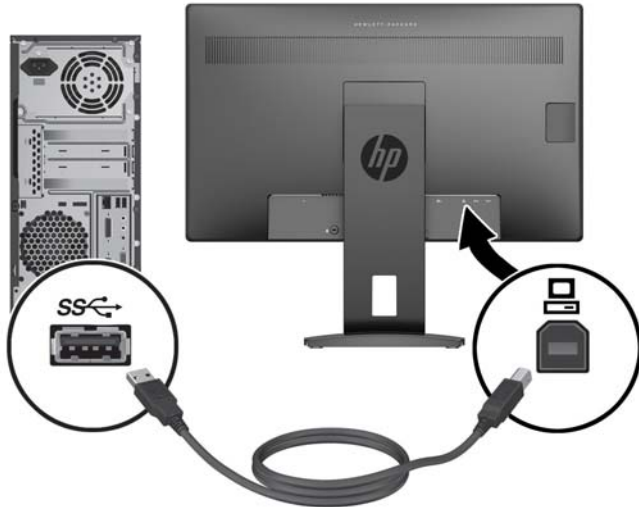


3. 2本のDisplayPortビデオケーブルの一方の端をモニターの背面のDisplayPortコネクタに接続し、ケーブルのもう一方の端を入力デバイスの2つのDisplayPortコネクタに接続します。

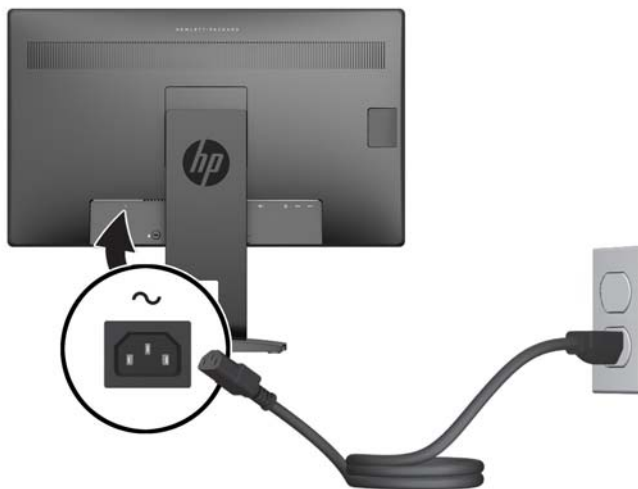
 **注記：** 入力デバイスとモニターの間に2つのDisplayPort接続が必要です。



4. USB アップストリームケーブルのタイプ B コネクタをモニターの背面の USB アップストリームポートに接続し、ケーブルのタイプ A コネクタを入力デバイスの USB ダウンストリームポートに接続します。



5. 外部電源コードの一方の端をモニターの背面の電源コネクタに接続して、もう一方の端を電源コンセントに接続します。

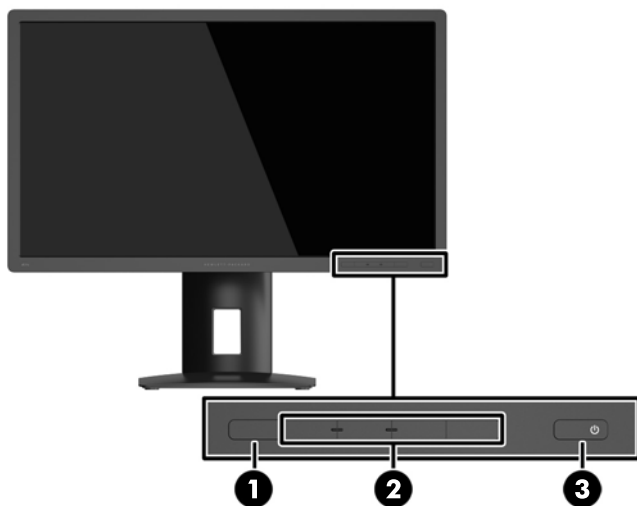


△ 警告！ 感電や装置の損傷を防ぐため、必ず以下の注意事項を守ってください。


- 必ず電源コードのアース端子を使用して接地してください。アース端子は重要な安全機能です。
- 電源コードは、装置の近くの手が届きやすい場所にあるアースされた電源コンセントに接続してください。
- 製品への外部電源の供給を完全に遮断するには、電源を切った後、電源コンセントから電源コードのプラグを抜いてください。

安全のために、電源コードや電源ケーブルの上には物を置かないでください。また、コードやケーブルは、誤って踏んだり足を引っ掛けたりしないように配線してください。電源コードや電源ケーブルを引っぱらないでください。コンセントから抜くときは、プラグの部分を持ってください。電源コードおよび電源コンセントの外観は国や地域によって異なります。

フロントパネルの各部の確認

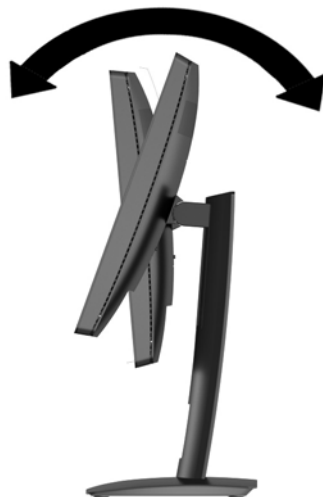


名称	機能
1 メニュー ボタン	オンスクリーン ディスプレイ (OSD) メニューの表示/非表示を切り替えます 注記： メニュー ボタンおよび機能ボタンを有効にするには、これらのボタンのどれかを押します。ボタンを押すと、ボタンのラベルが画面に表示されます
2 機能ボタン	OSD メニューを操作するときを使用します。OSD メニューを開くと、それぞれのボタンの横に、操作に関するインジケータが表示されます 注記： OSD メニューの機能ボタンを再設定して、頻繁に使用する操作をすばやく選択できます。詳しくは、 22 ページの機能ボタンの再設定 を参照してください
3 電源ボタン	モニターの電源のオン/オフを切り替えます 注記： モニターの背面にある主電源スイッチがオンの位置になっていることを確認して、モニターの電源を入れます

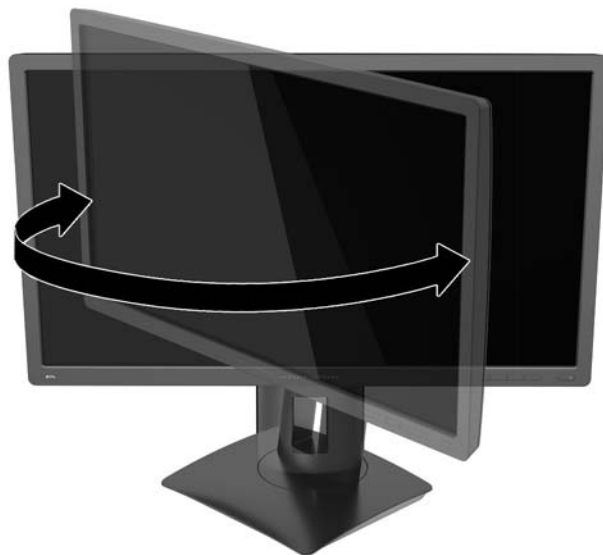
 **注記** : HP Customer Self Repair Services Media Library (<http://www.hp.com/go/sml/>、英語サイト) から、OSD メニューのシミュレーションを見ることもできます。お使いのモニターのモデルを選択し、[On Screen Display (OSD) simulator]を選択してください。

モニターの調整

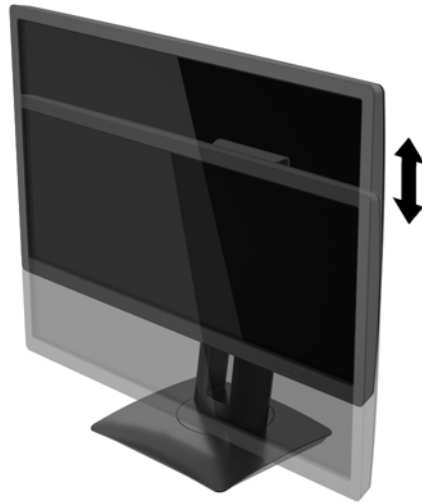
1. モニターのパネルを前または後ろに傾けて、見やすい位置に設定します。



2. モニターを左または右に回転させて、最適な表示角度に設定します。

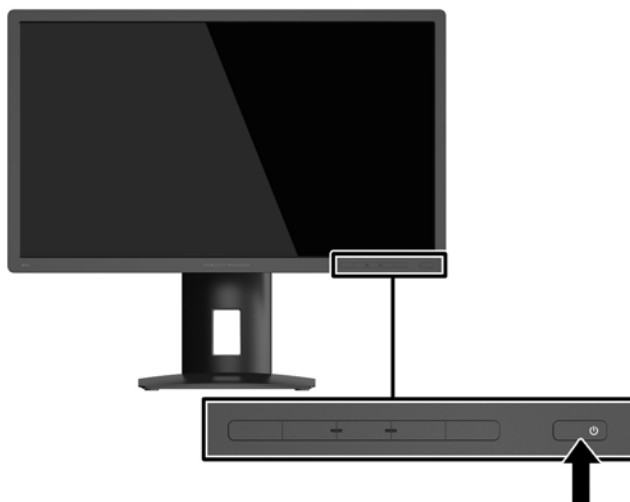


3. モニターの高さを、作業環境に合った見やすい位置に調整します。モニターパネルの上端は、目の高さを超えないようにしてください。眼鏡やコンタクトレンズなどを使用している場合は、モニターの位置を低くし、傾ける方が作業しやすい場合があります。作業時の姿勢を調整した場合は、モニターの位置も必ず調整しなおしてください。



モニターの電源投入

1. モニターの背面にある主電源スイッチをオンの位置に設定します。
2. 電源ボタンを押してコンピューターの電源を入れます。
3. モニターのフロントパネルにある電源ボタンを押してモニターの電源を入れます。



⚠ **注意**：モニターに長時間*一定の画像を表示したままにしておくと、残像が表示されることがあります。モニター画面に残像が表示されないようにするには、常にスクリーンセーバーアプリケーションを有効に設定しておくか、長時間モニターを使用しないときはモニターの電源を切ります。残像はすべてのLCD画面で発生する可能性があります。一定の時間が経過すると自然に消えます。画面に「焼き付き」が生じてしまったモニターは、HPの保証の対象外です。

*ここで長時間とは、同じ静止画像が表示されたまま連続して12時間経過した状態を指します。

📖 **注記**：電源ボタンを押しても電源が入らない場合は、電源ボタンのロックアウト機能が有効になっている可能性があります。この機能を無効にするには、モニターの電源ボタンを10秒程度押し続けます。

📖 **注記**：電源ランプはオンスクリーンディスプレイ（OSD）メニューで無効にできます。モニターのフロントパネルのメニューボタンを押して、[電力コントロール]→[電源ランプ]→[オフ]の順に選択します。

モニターの電源が入ると、モニターステータスメッセージが5秒間表示されます。このメッセージには、現在アクティブな入力信号、現在のプリセットディスプレイ解像度、および推奨されるプリセットディスプレイ解像度が示されます。

モニターは入力信号をスキャンしてアクティブな入力を検出し、その入力を使用して画像を表示します。

USB デバイスの接続

USBポートには、デジタルカメラ、USBキーボードやUSBマウスなどのデバイスを接続できます。4つのUSBダウンストリームポートがあります（2つは背面、2つは側面）。

📖 **注記**：モニターのUSBダウンストリームポートを有効にするには、USBアップストリームケーブルをコンピューターからモニターに接続する必要があります。[9ページのケーブルの接続](#)の手順4を参照してください。

📖 **注記**：サイドパネルの上側のポートは、モニターがスリープモードのときでもスマートフォンやタブレットなどのデバイスを充電できます。

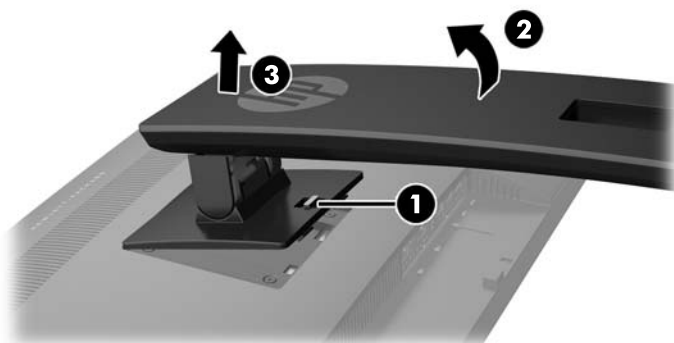


モニター スタンドの取り外し

モニターを壁掛け式にしたり、またはスイングアームやその他の固定器具を取り付けたりするために、モニターパネルからスタンドを取り外すことができます。


△ 注意： モニターの取り外し作業を始める前に、モニターの電源が切られていることおよびすべてのケーブルを取り外してあることを確認してください。


1. モニターからすべてのケーブルを取り外します。
2. モニターの前面を下向きにして、清潔な乾いた布を敷いた、安定した平らな場所に置きます。
3. モニター下部の中央近くにあるラッチ (1) を押し上げて、HP クイック リリース 2 のロックを解除します。
4. スタンドの下部を上方向に回転させ、マウントプレートに隠れていたパネルのくぼみが完全に見えるようにします (2)。
5. スタンドをスライドさせて、くぼみから取り外します (3)。



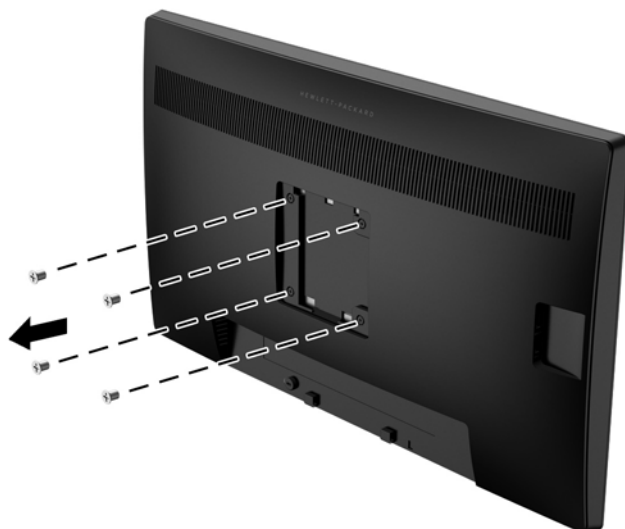
モニターの取り付け

モニター パネルは、壁、スイングアーム、またはその他の固定器具に取り付けることができます。

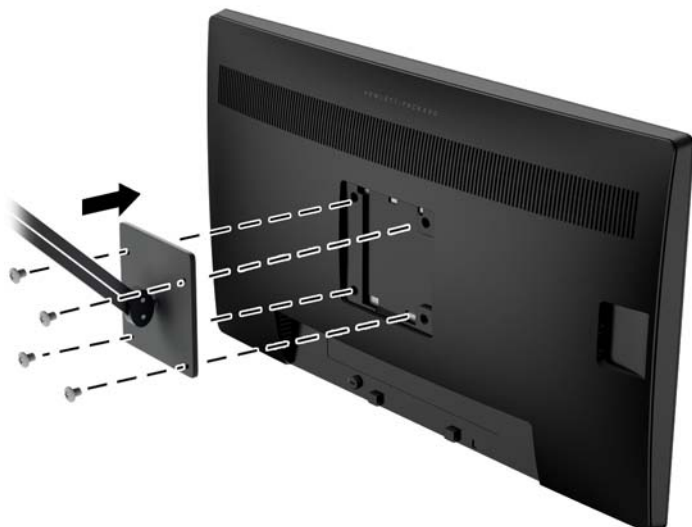
 **注記:** この装置は、UL または CSA 規格に適合した取り付け器具で支えられるように設計されています。

 **注意:** このモニターは、VESA 準拠の 100 mm 間隔の取り付け穴をサポートします。このモニターに他社製の固定器具を取り付けるには、直径 4 mm、0.7 ピッチ、長さ 10 mm のネジ (M4×10 mm のネジ) を 4 つ使用する必要があります。これより長いネジは、モニターを損傷するおそれがありますので使用しないでください。また、取り付ける固定器具が VESA 基準に準拠していることと、モニター本体の質量を支えられる仕様になっていることを確認してください。最適な状態で使用するには、モニターに付属の電源コードおよびビデオケーブルを使用してください。

1. モニターをスタンドから取り外します ([15 ページのモニタースタンドの取り外し](#)を参照してください)。
2. モニター パネル背面にある VESA 基準の取り付け穴から 4 つのネジを取り外します。



3. モニターパネル背面にある VESA 基準の取り付け穴から取り外した 4 つのネジを使って、取り付け器具をモニターに取り付けます。



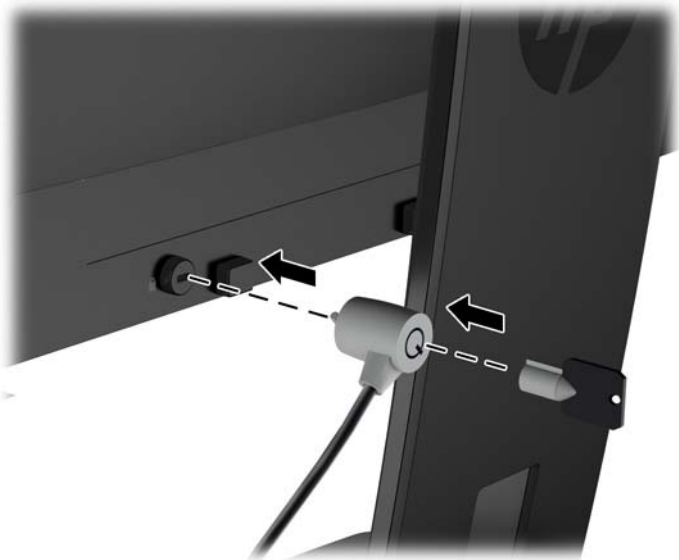
シリアル番号と製品番号の位置

安全ラベル (1) および製品ラベル (2) はモニターの背面にあります。シリアル番号および製品番号は、製品ラベルに記載されています。お使いのモデルのモニターについて HP にお問い合わせになるときに、これらの番号が必要になる場合があります。



ロックケーブルの取り付け

別売のロックケーブルを使用して、モニターを固定物に固定できます。



4 モニターの操作

ソフトウェアおよびユーティリティ

モニターに付属のディスクには、コンピューターにインストール可能な以下のファイルが収録されています。

- .INF（情報）ファイル
- .ICM（Image Color Matching）ファイル（調整済みの色空間ごとに1つ）


情報ファイル

.INF ファイルは、モニターとお使いのコンピューターのグラフィックスアダプターとの互換性を確保するために、Microsoft® Windows®オペレーティングシステムが使用するモニターリソースを定義します。

このモニターは Microsoft Windows プラグアンドプレイ機能に対応しており、.INF ファイルをインストールしなくても正常に動作します。モニターのプラグアンドプレイ機能を利用するには、コンピューターのグラフィックスカードが VESA DDC2 に準拠しており、モニターが直接グラフィックスカードに接続されている必要があります。BNC 分岐コネクタまたは分配バッファ/分配ボックスを通して接続されている場合、プラグアンドプレイ機能は利用できません。

Image Color Matching ファイル

.ICM ファイルはグラフィックスプログラムとともに使用されるデータファイルで、モニターとプリンター間またはスキャナーとモニター間の色調を調整します。このファイルは、プロファイルをサポートするグラフィックスプログラムの実行時に有効になります。

 **注記：** .ICM のカラープロファイルは、ICC（International Color Consortium）のプロファイル形式の仕様に基づいて記述されています。


.INF および.ICM ファイルのインストール

.INF および.ICM ファイルを更新する必要がある場合は、これらのファイルをディスクからインストールするか、Web サイトからダウンロードしてインストールできます。

ディスクからのインストール

.INF および.ICM ファイルをディスクからコンピューターにインストールするには、以下の操作を行います。

1. ディスクをコンピューターのオプティカルドライブに挿入します。ディスクのメニューが表示されます。
2. **[HP Monitor Software Information]** (HP モニター ソフトウェア情報) ファイルを読みます。
3. **[Install Monitor Driver Software]** (モニター ドライバー ソフトウェアをインストールする) を選択します。
4. 画面の説明に沿って操作します。
5. Windows の[画面のプロパティ]に適切な解像度およびリフレッシュレートが表示されていることを確認します。

 **注記:** インストール時にエラーが発生した場合は、デジタル署名されているモニターの .INF および .ICM ファイルを手動でインストールする必要があります。ディスクに収録されている [HP Monitor Software Information] ファイルを参照してください。

Web サイトからのダウンロード

オプティカルドライブを搭載したコンピューターまたは入力デバイスがない場合は、以下の操作を行って、最新バージョンの .INF および .ICM ファイルを HP のディスプレイのサポート Web サイトからダウンロードします。

1. HP のサポート Web サイト、<http://www.hp.com/jp/support/> にアクセスします。
2. **[ドライバー & ダウンロード]** を選択し、お使いのモニターのモデルを **[検索]** フィールドに入力して、**[検索]** をクリックします。
3. 必要に応じて、一覧からモニターを選択します。
4. オペレーティング システム (OS) を選択し、**[次へ]** をクリックします。
5. **[ドライバー - ディスプレイ]** をクリックし、ドライバーの一覧を開きます。
6. ドライバーをクリックします。
7. **[システム要件]** タブをクリックし、システムがプログラムの最小要件を満たしていることを確認します。
8. **[ダウンロードを開始する]** をクリックし、画面の説明に沿ってソフトウェアをダウンロードします。

オンスクリーンディスプレイ（OSD）メニューの使用

オンスクリーンディスプレイ（OSD）メニューを使用して、好みに応じてモニター設定の画面表示を調整します。モニターのフロントパネルにあるボタンを使用して OSD メニューにアクセスし、調整を行うことができます。

OSD メニューにアクセスして調整するには、以下の操作を行います。

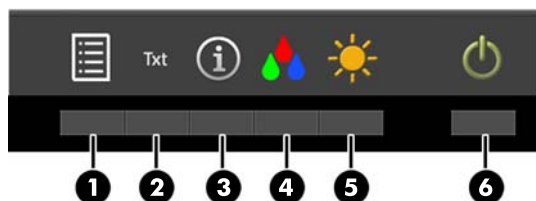
1. モニターの電源が入っていない場合は、**電源**ボタンを押してモニターの電源を入れます。
2. OSD メニューにアクセスするには、フロントパネルにある5つのボタンのどれかを押してボタンを有効にしてから、**メニュー**ボタンを押して OSD を表示します。
3. 4つの機能ボタンを使用すると、メニュー項目の移動、選択、および調整を実行できます。ボタンのラベルは、有効になっているメニューまたはサブメニューによって変わります。

以下の表に、メインメニューのメニュー項目を示します。

メインメニュー	説明
輝度	画面の輝度を調整します
カラーコントロール	画面の色を選択および調整します
入力コントロール	ビデオ入力信号を調整します
イメージコントロール	画像を調整します
電力コントロール	電源設定を調整します
OSD コントロール	OSD メニューおよび機能ボタンのコントロールを調整します
マネージメント	DDC/CI サポートを有効または無効にして、すべての OSD メニュー設定を工場出荷時の初期設定に戻します
言語	OSD メニューを表示する言語を選択します。工場出荷時の初期設定言語は英語です
情報	モニターに関する重要な情報を表示します
終了	OSD メニュー画面を終了します

機能ボタンの再設定

フロントパネルにある5つのボタンのどれかを押し、ボタンが有効になり、ボタンの上にアイコンが表示されます。工場出荷時の初期設定のボタンのアイコンおよび機能を以下に示します。




ボタン	機能
1 メニュー	オンスクリーン ディスプレイ (OSD) メイン メニューが表示されます
2 テキスト (機能ボタン 1)	ボタンの上の表示がテキストまたはアイコンに切り替わります
3 情報 (機能ボタン 2)	情報メニューが表示されます
4 カラー コントロール (機能ボタン 3)	カラー コントロール メニューが表示されます
5 輝度 (機能ボタン 4)	輝度の調整用スケールが表示されます
6 電源	モニターの電源のオン/オフを切り替えます

機能ボタンを初期設定から変更し、ボタンが有効になったときに、頻繁に使用するメニュー項目にすばやくアクセスできるようにすることができます。

機能ボタンを再設定するには、以下の操作を行います。

1. フロントパネルにある5つのボタンのどれかを押し、ボタンを有効にしてから、**メニュー**ボタンを押して OSD メニューを表示します。
2. OSD メニューで、**[OSD コントロール]**→**[機能ボタンの設定]**の順に選択し、再設定するボタンで使用可能なオプションをどれか選択します。

 **注記**：再設定できる機能ボタンは4つのみです。**メニュー**ボタンおよび**電源**ボタンは再設定できません。

工場出荷時の補正設定


以下の色空間は、工場出荷時に調整されています。

- sRGB
- AdobeRGB
- BT.709

以下の色空間も利用できますが、工場出荷時に調整されていません。

- 暖色
- ニュートラル
- 寒色
- カスタム RGB

A 技術仕様

 **注記:** 以下の仕様はすべて、HP 製品の各コンポーネントの製造元から提供された標準的な仕様を表しています。このため、実際の動作時の数値とは異なる場合があります。

この製品の最新の仕様またはその他の仕様について詳しくは、<http://www.hp.com/go/quickspecs/>（英語サイト）にアクセスして、該当するディスプレイモデルを検索し、モデル別の情報を参照してください。

ディスプレイ	27 インチ (68.6 cm) ワイドスクリーン
種類	LCD
表示可能画像サイズ	68.6 cm / 27 インチ (対角方向)
最大質量 (非梱包時)	7.4 kg
寸法 (スタンドを含む)	
高さ (最も高い位置のとき)	54.9 cm
高さ (最も低い位置のとき)	41.9 cm
奥行き	21.7 cm
幅	63.4 cm
最大グラフィックス解像度	5120×2880 (60 Hz)
最適グラフィックス解像度	5120×2880 (60 Hz)
環境条件 動作保証温度:	
動作時	5 ~ 35°C
保管時	-20 ~ 60°C
電源	100 ~ 240 VAC、50/60 Hz
入力端子	DisplayPort コネクタ×2

プリセットディスプレイ解像度について

以下の表に示すディスプレイ解像度はこのモニターで使用される最も標準的なもので、工場出荷時設定として設定されています。モニターによってこれらのプリセットモードが自動的に認識され、正しいサイズの画像が画面の中央に表示されます。

プリセット	解像度	リフレッシュレート
1	640×480	59.940
2	800×600	60.317
3	1024×768	60.004
4	1280×720	59.940
5	1280×768	59.995
6	1280×800	59.810
7	1280×1024	60.020
8	1366×768	59.790
9	1440×900	59.901
10	1600×900	60.000
11	1600×1200	60.000
12	1680×1050	59.954
13	1920×1080	60.000
14	1920×1200	59.950
15	1920×1200	59.885
16	2560×1440	59.900
17	2560×1600	59.972
18	3840×2160	59.997
19	4096×2160	59.983
20	5120×2880	60.000

注記: ネイティブの 5120×2880 の解像度で表示できるようにするには、ホストコンピューターとモニターを接続する DisplayPort ケーブルが 2 本必要です。

ユーザーモードの使用

以下のような場合、ビデオコントローラーから送られてくる信号がプリセットモードと一致しないことがあります。

- 標準グラフィックスアダプターを使用していない場合
- 標準グラフィックスアダプターを使用しているがプリセットモードを使用していない場合

このような場合、オンスクリーンディスプレイメニューでモニターのパラメーターを再調整する必要があります。変更は、適用したいモードすべてに対して行うことができ、メモリに保存されます。モニターには新しい設定が自動的に保存され、この新しいモードはプリセットモードと同様に自動的に認識されます。プリセットモードの他に、10以上のユーザーモードを新しく登録して保存できます。

B サポートおよびトラブルシューティング

一般的なトラブルの解決方法

以下の表に、発生する可能性のあるトラブル、考えられる原因、および推奨する解決方法を示します。


トラブル	原因	解決方法
画面に何も表示され ない	電源コードが外れている	電源コードを接続します
	電源ボタンがオフになっ ている	フロントパネルの電源ボタンを押します 注記： 電源ボタンを押しても電源が入らない場合は、電源ボタンを10秒程度押し続けて、電源ボタンのロックアウト機能を無効にします。
	主電源スイッチがオフになっ ている	モニターの背面にある主電源スイッチをオンの位置に設定します
	ビデオケーブルが正しく接続 されていない	ビデオケーブルを正しく接続します。詳しくは、 9ページのケーブルの接続 を参照してください
システムがスリープモードに なっています	キーボードの任意のキーを押すかマウスを動かして、画面表示を消すユーティリティを無効にします	
画像がぼやけている、不 鮮明、または暗すぎる	輝度が低すぎる	オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューを開いて [輝度] を選択し、必要に応じて輝度スケールを調整します
[Check Video Cable]と画 面に表示される	モニターのビデオケーブルが 外れている	適切なビデオ信号ケーブルで、コンピューターとモニターを接続します。ビデオケーブルを接続するときにコンピューターの電源がオフになっていることを確認してください
[入力信号が範囲外]とい うメッセージが画面に 表示される	ビデオ解像度やリフレッシュ レートが、モニターがサポート するレベルを超えるレベルに 設定されている	設定値をサポートされている値に変更します。詳しくは 25ページのプリセットディスプレイ解像度について を参照してください
モニターの電源は切れ るが、省電力スリープ モードには移行してい ないように見える	モニターの省電力機能が無効 になっている	OSDメニューを開き、 [電力コントロール] → [自動スリープモード] の順に選択して、自動スリープを [有効にする] に設定します
[OSD Lockout]と画面に 表示される	モニターの OSD ロックアウト 機能が有効になっている	フロントパネルにある メニュー ボタンを10秒程度押し続けて、OSDメニューのロックを解除します
[Power Button Lockout] と画面に表示される	モニターの電源ボタンのロッ クアウト機能が有効になっ ている	電源ボタンを10秒程度押し続けて、電源ボタンのロックを解除します

ボタンのロックアウト

電源ボタンまたはメニューボタンを 10 秒程度押し続けると、ボタンの機能がロックアウトされます。機能を復元するには、ボタンをもう一度 10 秒間押し続けます。この機能は、ディスプレイの電源が入っていて、アクティブな信号が表示されており、オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューが閉じている場合にのみ使用できます。

製品サポート


モニターの使用について詳しくは、HP のサポート Web サイト、<http://www.hp.com/jp/support/> にアクセスして[製品サポート/保守情報]を選択してから、お使いのモデルを検索フィールドに入力して、[検索]ボタンをクリックします。

 **注記:** モニターの説明書、リファレンスガイド、およびドライバーは、<http://www.hp.com/jp/support/> から入手できます。

このガイドに記載されている情報では問題に対処できない場合は、HP のサポート窓口にお問い合わせください。日本でのサポートについては、<http://www.hp.com/jp/contact/> を参照してください。日本以外の国や地域でのサポートについては、http://welcome.hp.com/country/us/en/wwcontact_us.html (英語サイト) から該当する国や地域、または言語を選択してください。

以下の作業を実行できます。

- HP のサービス担当者とオンラインでチャットする

 **注記:** ご希望の言語がチャットサポートに対応していない場合は、英語でのサポートをご利用ください。

- HP のサポート窓口の電話番号を調べる
- HP のサービスセンターを探す

お問い合わせになる前に

トラブルシューティングの項目やオンラインの技術サポートを参照しても問題が解決しない場合は、HP のサポート窓口も利用できます。HP のサポート窓口にお問い合わせになる際に、以下のような情報を事前にご準備いただくと、解決がより迅速になる場合があります。

- モニターのモデル番号
- モニターのシリアル番号
- 購入年月日および購入店名
- 問題が発生したときの状況 (できるだけ具体的にお願いします)
- 表示されたエラー メッセージ
- ハードウェア構成
- 使用しているハードウェアおよびソフトウェアの名前とバージョン

C LCD モニターの品質およびピクセルに関する方針

この TFT モニターは、トラブルが発生しない高い性能を保証するために、高精度の技術を使用し、HP の製造基準に基づいて製造されています。それでもなお、ディスプレイに小さな輝点、暗点、または黒点が現れるという外見上の欠陥が発生する場合があります。これはどのメーカーから提供される LCD ディスプレイにも共通するもので、HP 製の LCD に特有の問題ではありません。1 つまたは複数のピクセルやサブピクセルに欠陥がある場合、この問題が発生します。

- 1 つのピクセルは、赤、緑、青のそれぞれ 1 つずつのサブピクセルで構成されています。
- 欠陥のあるピクセルは、常に点灯している（暗い画面に輝点が表示される）場合と、常に消灯している（明るい画面に暗点が表示される）場合があります。点灯しているピクセルは、よりはっきりと確認できます。
- 欠陥のあるサブピクセル（欠陥ドット）は、欠陥のあるピクセルより見えづらくなっています。これは、サブピクセルが小さく、特定の背景画面のときにしか確認できない場合があるためです。

欠陥のあるピクセルを確認するには、モニターを通常の動作環境、通常の動作モード、およびサポートされる解像度とリフレッシュレートで使用し、画面から 50 cm ほど離れた位置で見ます。


業界での技術改良が進み、外見上の欠陥が少ない LCD が生産されるようになることが期待されます。HP では、製品の改良に合わせてガイドラインを調整していく予定です。

D ユーザー補助機能

HP は、単体で、または適切な補助ツールや支援技術と組み合わせることにより、お身体の不自由な方もどなたでも使える製品やサービスを設計、製造、販売しています。

サポートされている支援技術

HP 製品は、さまざまなオペレーティング システム支援技術に対応しており、また、その他の支援技術と組み合わせて機能するようにも設定できます。支援機能に関してより詳しい情報を確認するには、お使いのデバイスの検索機能を使用してください。

 **注記：** 特定の支援技術製品について詳しくは、その製品のサポート窓口にお問い合わせください。

HP のサポート窓口へのお問い合わせ

このユーザー ガイドで提供されている情報で問題に対処できない場合は、以下の Web サイト、または日本向けの日本語モデル製品に付属の『サービスおよびサポートを受けるには』に記載されている HP のサポート窓口にお問い合わせください。日本でのサポートについては、<http://www.hp.com/jp/contact/> を参照してください。日本以外の国や地域でのサポートについては、http://welcome.hp.com/country/us/en/wwcontact_us.html（英語サイト）から該当する国や地域、または言語を選択してください。